

## 図書紹介

### 有害微生物の制御と管理－現場対応への実践的な取り組み－

監修：高鳥浩介（NPO 法人カビ相談センター）・久米田裕子（大阪府立公衆衛生研究所）・

土戸哲明（関西大学名誉教授）・古畠勝則（麻生大学）

発行：株式会社テクノシステム／〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-16 ／

ISBN 978-4-86329-310-5(代)／A5 判／664 頁／価格 48,000 円(税別)／2016 年 11 月 13 日発行

本書は、ウイルスやカビ、細菌などの代表的な有害微生物の生態、発生・増殖の要因、汚染による被害とそのメカニズム、微生物検査法の基本と操作のポイント、殺菌剤、抗菌剤、電解機能水、次亜塩素酸、熱、紫外線、空気清浄などの微生物制御管理技術、食品・飲料・医薬品等の製造工程における微生物管理のポイント、病院、事務所、ホテルなど多数の人が利用する施設や美術館など資料保管施設の微生物管理のポイント、そしてその現場の微生物管理に関する規格規準・ガイドラインなどについて記述しており、次の 3 編から構成されている。

#### 第 I 編 有害微生物の基礎

#### 第 II 編 有害微生物の検査と制御・管理

#### 第 III 編 現場から見る有害微生物の制御と管理

サブタイトルでは、第 I 編では、代表的な有害微生物、生態、発生・汚染そして有害性をまとめており、その 1. 代表的な有害微生物では、ウイルス、細菌、酵母、カビなどである。2. 有害微生物の生態では、微生物の自然界、住環境、農産物生産現場、農産物の貯蔵病害、流通・輸送中に発生する障害などである。3. 有害微生物の発生・汚染では、微生物の活性・不活性、汚染要因、現場での発生汚染要因などである。4. 微生物の有害性では、一次汚染・二次汚染微生物、腐敗、臭気、アレルギーである。

第 II 編では、検査法とその制御管理について、その 1. 有害微生物の検査と評価では、ウイルス検査、細菌検査、酵母検査、カビ検査、簡易迅速検査である。2. 微生物の制御管理では、化学的制御、物理的制御、HACCP システム導入の課題である。

第 III 編 制御と管理では、多様な業界での取り組みをまとめており、その 1. 農産物とその製造環境の微生物制御、2. 水産物とその製造環境の有害微生物、3. 副産物とその製造環境の有害微生物、4. 飲料とその製造環境の微生物制御、5. 弁当・惣菜・その他の食品とその製造環境の微生物制御、6. 甘味料・菓子とその製造環境の微生物制御、7. 飼料・ペットフードとその製造環境の微生物制御、8. 医薬品・化粧品とその製造環境の微生物

制御、9. 医療・福祉の有害微生物制御、10. 公共施設の有害微生物制御、11. 他の施設環境の有害微生物制御が取り上げられている。

執筆者は、当会の会員が監修の 4 氏のほか、縣 邦雄（アクアス株）、坂上吉一、泉 秀実（近畿大学）、岩澤篤郎（東京医療保健大学）、太田利子（相模女子大学）、小此木明（クラシエ製薬株）、梶浦 工（吉田製薬株）、金谷潤一（富山県衛生研究所）、川上裕司（㈱エフシージー）、河原秀久（関西大学）、菊野理津子（(一財)北里環境科学センター）、枳穀 豊（アラハタ株）、隈下祐一（サラヤ株）、高麗寛紀（高麗微生物研究所）、杉山 広（国立感染症研究所）、杉山順一（(公財)日本建築衛生管理教育センター）、高橋淳子（桐生大学）、武内 章（キユーピー株）、湯 懐鵬（新菱冷熱工業株）、内藤茂三（食品・微生物研究所）、中川善博（凸版印刷株）、林谷秀樹（東京工業大学）、福崎智司（三重大学）、古田雅一（大阪府立大学）、三好伸一（岡山大学）、村松芳多子（高崎健康福祉大学）、森山康司（TOTO株）、柳 宇（工学院大学）、矢野俊博（金沢学院大学）、横山佳子（京都女子大学）及び李 憲俊（㈱衛生微生物研究センター）の 30 名の諸氏とほかに微生物の専門家 43 名の計 77 名である。

本書には、随所に“読んでためになる”と称する 154 のコラム、巻末には、資料(関連法規・ガイドライン)として CODEX、ISO、JIS、JAS など 11 分野について 6 頁、索引は 19 頁にわたって記載されており、利用者の便宜が図られている。

本書は、有害微生物の制御や管理に対して、とりわけ現場対応を念頭に構成し、そこからの実践的な取り組みに主眼を置いており、対応品目が多く、それぞれ簡便にまとめられており、多くの業種の現場で利用してもらうための実用書となっている。さらに詳しい情報がほしい諸氏は、本書の執筆者が当学会の学会誌に「講座」を連載している分野が多々あり、参照にされたい(学会事務局)。

我々の周辺の製造業やその環境における衛生管理は、現在に限らず将来にわたって危害を最小限にとどめる対応が望まれる。

本書はこうした業界や健康を追及する現場への実践的な取り組みに対して実用性を重視してまとめた専門書であるが、多くの業種の現場で利用してもらうための実用書となっている。